

Green

グリーン

SAGAMIHARA KYODO HOSPITAL

+ 特集 — ●糖尿病・代謝内分泌内科

VOL.
13

2026



相模原協同病院と地域をつなぐコミュニケーションペーパー



ごあいさつ

今年度4月1日より糖尿病・内分泌代謝内科に着任しました三好優香です。糖尿病などの生活習慣病は、生活習慣だけではなく「生まれつきの体質」も関係しています。お薬だけに頼るのではなく、生活の中で上手に付き合っていけるよう、サポートしていきます。ホルモンの病気（内分泌疾患）についてもわかりやすい説明で不安なく治療を続けていただけるようサポートいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

糖尿病・

代謝内分泌内科のご紹介

当院の代謝内分泌内科では、糖尿病に加え、甲状腺、下垂体、副腎、副甲状腺といった内分泌疾患の外来・入院診療も専門的に行っております。また、近年増加している肥満症の診療にも力を入れており、多角的な視点から患者さんの健康維持をサポートしています。

小さな違和感が大きなサインかもしれません。

お悩みの際は、お早めに専門医に相談し検査を受けることをお勧めいたします。



糖尿病・代謝内分泌内科の
ページはこちらから……▶



こんな症状はありませんか？



生活習慣病

✓ 症状のチェック

急な体重の変化がある、喉が異常に乾き水分を多くとる、トイレ（尿）の回数や量が増えた、寝ても疲れがとれず体がだるい、手足がしびれ冷えたりする、健康診断で「血糖値」「血圧」「コレステロール」が高いなど

✓ 対象疾患

糖尿病、脂質異常症、高血圧、肥満症、高尿酸血症/痛風



甲状腺疾患

✓ 症状のチェック

首の前側が腫れやしこりがある、急激な体重変動がある、安静時でも脈が速い・遅い、理由のない声のかすれ、呼吸や飲み込みのしにくさ

✓ 対象疾患

バセドウ病、橋本病

下垂体疾患

✓ 症状のチェック

長期間の頭痛が続く、手足が大きくなった、力が入りにくい、月経異常、異常な倦怠感と疲労感、視野が狭くなったと感じる、顔つきが変わった

✓ 対象疾患

下垂体腫瘍、尿崩症、下垂体機能低下症

副腎疾患

✓ 症状のチェック

立ちくらみやめまいがする、色素沈着、顔が丸くなる（満月様顔貌）、お腹周りに脂肪がつく、あざがしやすい、筋力低下と筋肉のけいれん、動悸や発汗

✓ 対象疾患

原発性アルドステロン症、褐色細胞腫、クッシング症候群



4月 新入職者歓迎会

2026年4月17日(金) in京王プラザホテル八王子にて「新入職者歓迎会」が行われました。最初は少し緊張気味だった皆さんも、おいしいご飯を食べ和やかなムードに変わりました。新しい環境に飛び込むのは、誰しも緊張や不安でいっぱいです。まずは焦らず、日々のコミュニケーションを通して、一步ずつステップアップしていけるように活躍してほしいです。



▲ 病院長の挨拶

5月 栄養室の取り組み ～長ネギ収穫体験～

この春、栄養室にフレッシュなメンバーが入職してきました。当院では「患者さん一人ひとりを主人公に考えた食事の提供」を部署理念としています。そのため、患者さんにお届けする食事へのこだわりとスタッフの食育を兼ねて、今回長ネギ収穫体験を行いました。新しく加わった職員と共に、患者さんの健康な未来を支えます。



▲ 栄養士による長ネギ収穫

看護の日 ～暮らしを支える看護～



▲ 看護の日 当日の様子

1990年5月12日に制定された「看護の日」。5月12日という日付は、現代の看護制度の礎を築いたフローレンス・ナイチンゲールが生まれた日にちと言われています。当院では、5月11日(月)と5月12日(火)の2日間で開催されました。看護師の仕事は、病気やケガの手当てをすることだけではありません。不安を抱える患者さんの声に耳を傾け、心に寄り添い、その人に合う生活を送れるようにサポートすることも大切な役割です。不安なことや気になることがあれば、お気軽にお声がけください。

防火・防災訓練

2026年5月29日(金)、当院にて防火・防災訓練が行われました。消防署の方々の指導のもと、火災に備えた初期消火訓練をはじめ、災害時に中心となる「災害本部の立ち上げ」や各班への「情報連携」、そして安全に避難するための「避難誘導訓練」に取り組みました。訓練後の講評では、消防署の方々を交えて「講評」の時間を設けました。訓練中の動きを客観的に振り返り、良かった点や今後の課題についてプロの視点から貴重なアドバイスをいただきました。締めくくりとして行われたのが「消化器の使い方」レッスンです。丁寧なレクチャーのもと、皆さん真剣な表情で実践的な操作方法を身に付けました。

6月

保育所の食育活動 ～夏野菜・さつまいもの苗植え～

病院内保育所では、食育活動の一環としてみんなで夏野菜とさつまいもの苗植えに挑戦しました。トマトやきゅうりの苗を前に、子供たちは興味津々。小さな手で一生懸命に土を掘り、一株ずつ丁寧に苗を植えていきました。泥んこになりながらも、その表情は真剣そのもの。仕上げにみんなでたっぷりお水をあげていました。自分たちの手で野菜を育てる経験は、食への関心を育む大切な一歩です。みんなで美味しく頬張る瞬間が今から待ち遠しいです。



▲ 苗植えの様子

8月

永田屋の講演会

株式会社永田屋 代表取締役の田中大輔氏を講師にお迎えし、「働きがい高め、一致団結の組織をつくる理念と目的」をテーマとした講演会を開催いたしました。講演では、社員と真摯に向き合う姿勢が語られました。さらに、最新の学問を取り入れた個人面談を実践し、一人ひとりの声に徹底して寄り添うアプローチを紹介。組織の結束と高い働きがいを生み出すための、大きな学びと気づきを得る時間となりました。



▲ 代表取締役 田中氏講演

市民健康教育公開講座

～知れば変わる、糖尿病と肥満症～

8月22日(土)に開催された市民健康教育公開講座では、当院 糖尿病・代謝内分泌内科の三好優香医師が講師を務め、「糖尿病」と「肥満症」の正しい知識や予防法についてお話ししました。両疾患とも自覚症状がないまま進行しやすく、放置すると心筋梗塞や脳卒中、糖尿病の三大合併症など、深刻な病気を引き起こす怖さがあることが解説されました。病気の仕組みから手軽な予防法まで学べ、非常に充実した時間となりました。自分の体と向き合い、できることから健康習慣を始めたいと思う講演会でした。



▲ 三好医師講演



▲ 指差し確認の様子



▲ 消火の様子



▲ 訓練の様子

診療科数（2025年度）



35診療科

外来患者数（2025年度）



264,241人／年

新規入院患者数（2025年度）



11,065人／年

入院患者平均在院日数（2025年度）



約10.2日

分娩件数（2025年度）



255人／年

※和痛分娩件数 2件
帝王切開分娩件数 105件

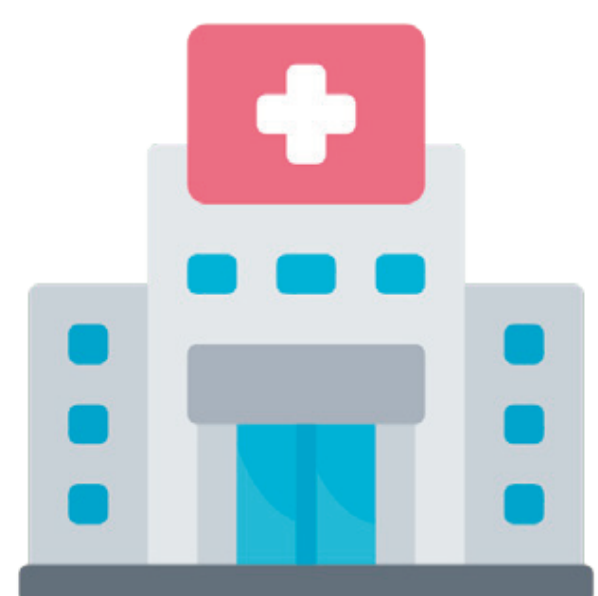
救急車搬入患者数（2025年度）



8,061人／年

相模原市の地域中核病院として、手術・検査や緊急入院などを必要とする2次救急を中心に取り組んでいます。

退院患者数（2025年度）



11,074人／年

手術件数（2025年度）



4,243件／年

職員数（2026年4月1日現在）



医師 95人 看護師 641人 その他 474人 研修医 20人

04 脳トレチャレンジ

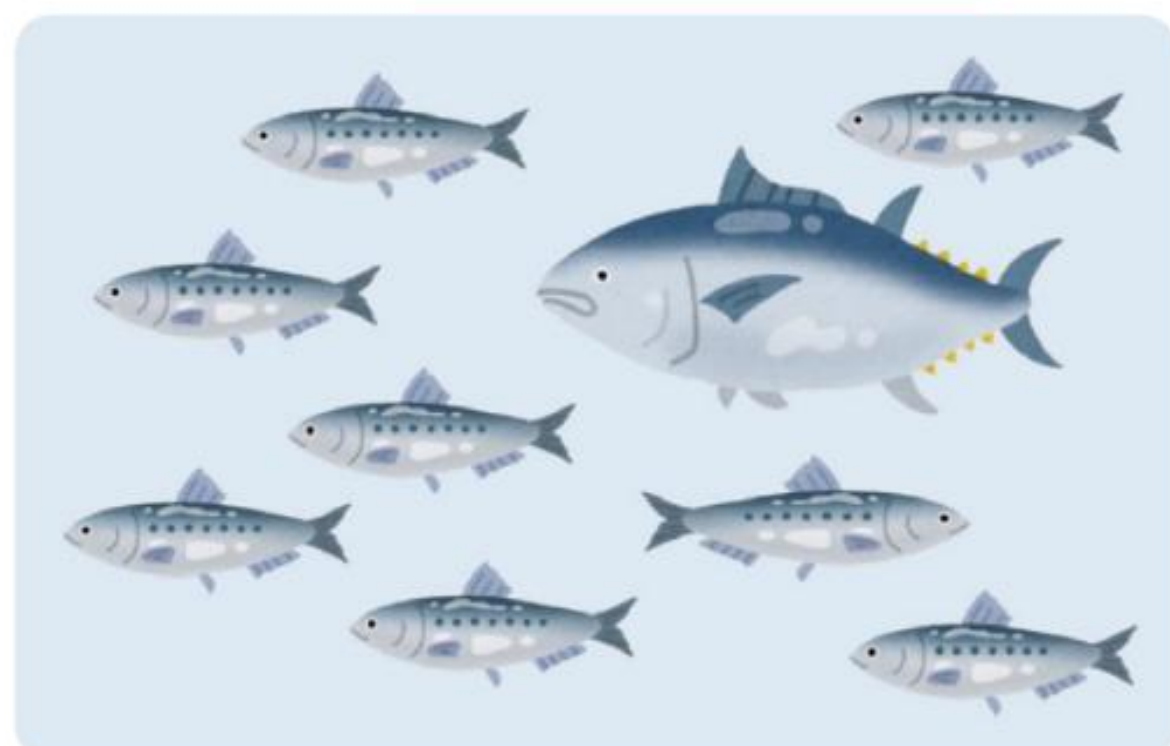
🐟 お魚たし算、多い方はどっち？

問題 1匹あたり、大きい魚（）は「3」、小さい魚（）は「1」です。
AとB、それぞれの合計を計算し、多い方を答えましょう。

問1

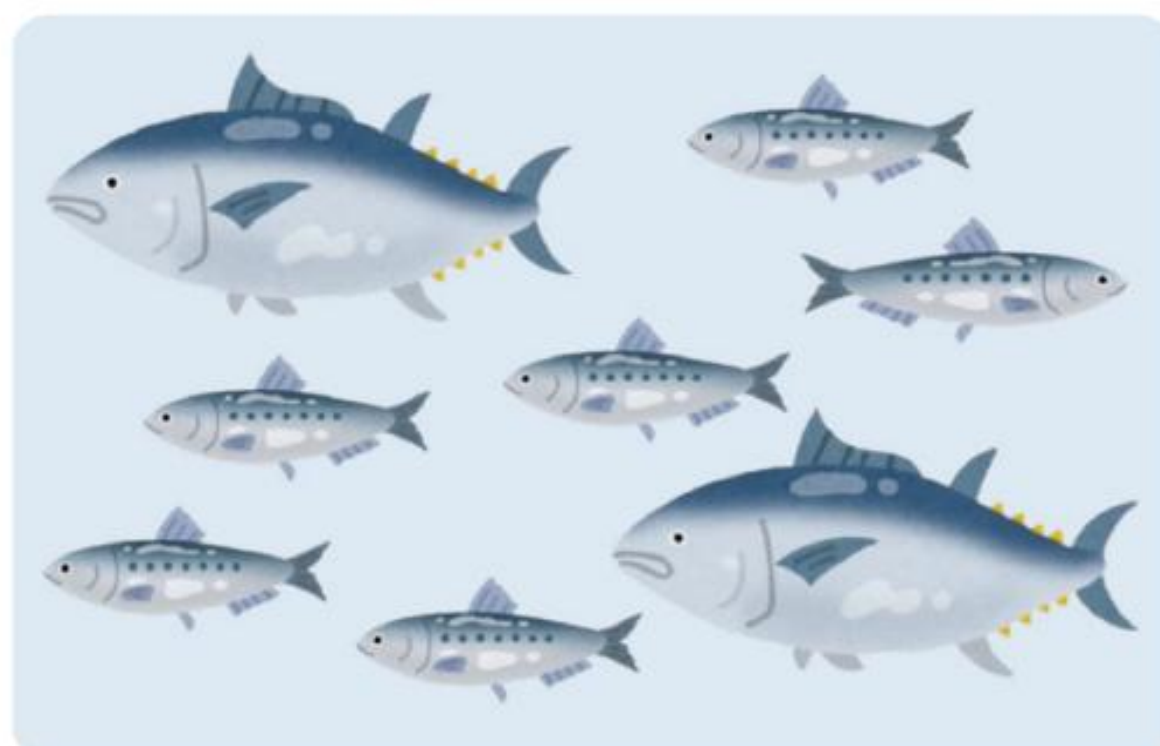
A

合計



B

合計

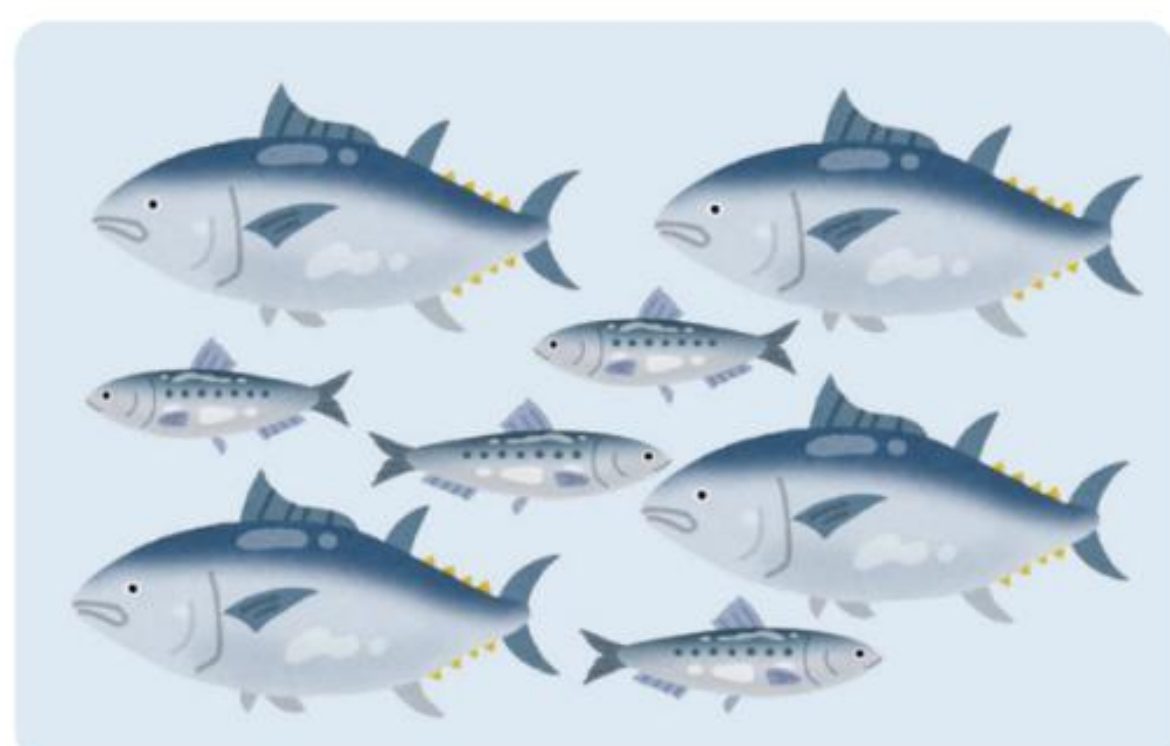


多い方

問2

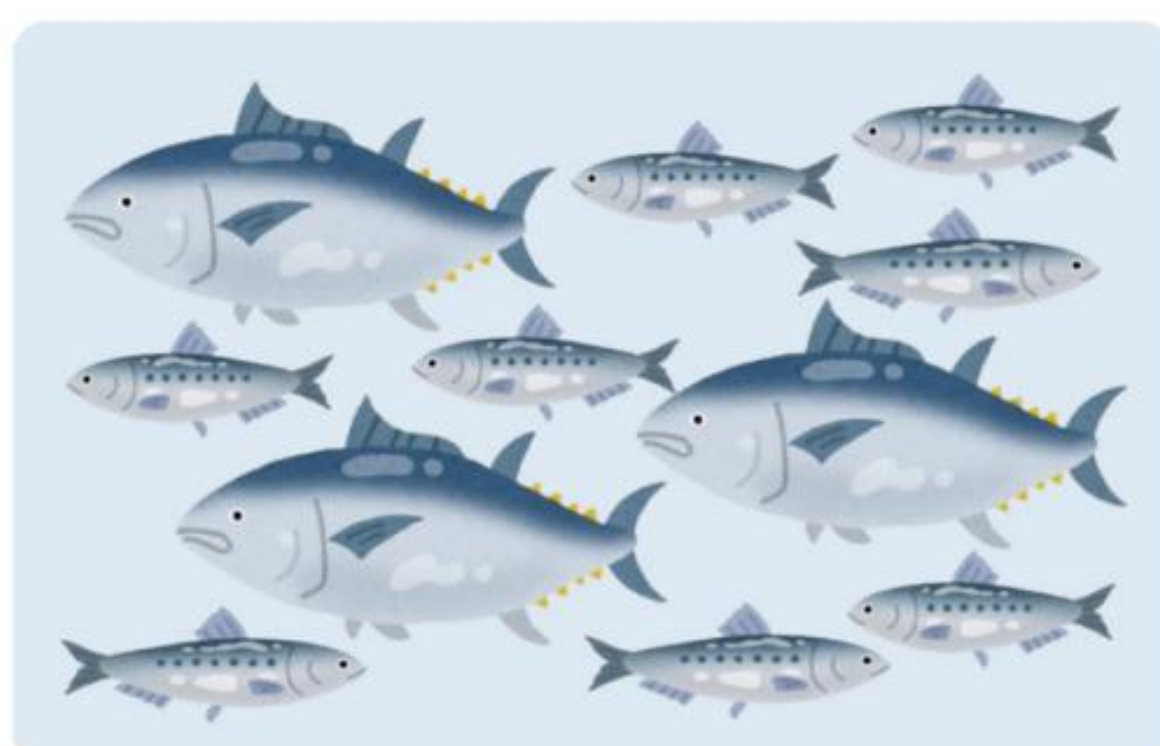
A

合計



B

合計



多い方

05 お知らせ

健康まつり 2026
のお知らせ！

今年度も「第23回 健康まつり2026」を下記のとおり開催する運びとなりました。

開催日時：2026年11月3日（祝・火）

場 所：相模原協同病院

会場には、バラエティ豊かな美味しいグルメやドリンクを提供する人気のキッチンカーが多数出店してお腹も心も満たしてくれるほか、自分の健康状態を気軽に知ることのできる健康チェックコーナーや、お子様も参加可能な職業体験ブースも登場しますので、美味しいグルメと楽しい体験がいっぱいのこの機会にぜひご家族やお友達とお誘いあわせの上お気軽にお越しください。詳細は、HPやSNS等に随時更新中です！

P.6 お魚たし算、多い方はどっち？(解答)

問2		問1	
多い方 B		多い方 B	
A 16	B 17	A 11	B 12

Green
グリーン
SAGAMIHARA KYODO HOSPITAL
2026
Vol.13

相模原協同病院と地域をつなぐコミュニケーションペーパー



神奈川県厚生農業協同組合連合会

相模原協同病院

〒252-5188

神奈川県相模原市緑区橋本台 4-3-1

TEL 042-761-6020 (代)

FAX 042-713-3525

HP www.sagamiharahp.com



病院ホームページ・各種公式 SNS はこちら